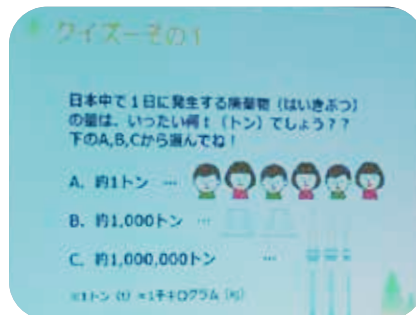
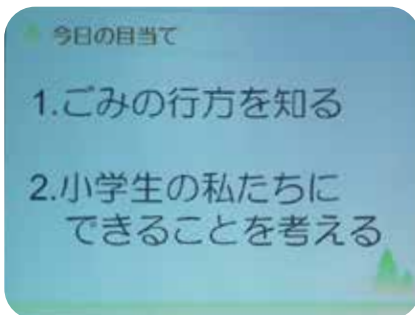


企業連携出前授業 第4回

- ◆日時 令和元年10月3日(木) 14:50~15:45
- ◆企業 三光(株)
- ◆講師 伊達 俊子 様・壺谷 毅 様
- ◆小学校 境港市立誠道小学校
- ◆対象 4年生 13名
- ◆内容 ごみの行方とリサイクル(プラスチックのリサイクル)

全国で発生する廃棄物の量=100万トン/日、埋め立て可能な処理場は15年で満杯になる、等の日本の廃棄物の実態を勉強しました。3R(リデュース・リユース・リサイクル)の重要性も学びました。リサイクルには、物のリサイクルと熱のリサイクルがあることも知りました。無害化してから処理場へ埋め立てることの重要性も分かりました。

学んだ知識を基に、廃棄物のトランプゲームを3チームに分かれてみんなでやり、とても楽しかったようです。このトランプゲームは、三光の先生が今日の授業の為に初めて創られたもので、ゲームを進めるうちに自然と廃棄物の適正な処理を楽しく学ぶことができました。



三光(株) 壺谷さんと伊達さん



★児童アンケートより★

- ・トランプゲームがとても楽しかった。もっとやりたかった。
- ・トランプのばば抜きで、ごみのことがよくわかった。
- ・分別が大切だということがよくわかった。
- ・ゴミの事についてたくさん知れて良かったです。
- ・実験で火の色が変わったり、あと15年もたつと、埋立地がうまってしまうと聞いて、何か私たちにできる事はないかなあと思いました。